

## 2023年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年4月14日

上場会社名 株式会社アスマーク 上場取引所 東  
 コード番号 4197 URL <https://www.asmarq.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 町田 正一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 飯田 恭介 TEL 03 (5468) 8181  
 四半期発行情報提出予定日 - 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年11月期第1四半期の業績 (2022年12月1日～2023年2月28日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第1四半期	1,134	11.0	130	△4.8	147	12.7	104	13.4
2022年11月期第1四半期	1,022	31.0	136	192.2	131	181.0	92	195.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第1四半期	104.72	100.75
2022年11月期第1四半期	92.33	88.71

(注) 当社は2022年1月31日に東京証券取引所 TOKYO PRO Marketに上場したため、2022年11月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第1四半期	1,591	884	55.2
2022年11月期	1,631	777	47.4

(参考) 自己資本 2023年11月期第1四半期 878百万円 2022年11月期 773百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年11月期	—	—	—	—	—
2023年11月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2023年11月期の業績予想 (2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,364	12.1	307	△4.9	318	△0.2	208	16.5	208.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年11月期1Q	1,000,000株	2022年11月期	1,000,000株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2023年11月期1Q	一株	2022年11月期	一株
-------------	----	-----------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年11月期1Q	1,000,000株	2022年11月期1Q	1,000,000株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(会計方針の変更) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、世界的な物価高と金融引き締めによる内需の下振れに加え、コロナ感染拡大による中国経済の一時的な失速を背景に、緩やかな減速傾向にありました。ウクライナ情勢や米中対立による不安定な国際情勢の中、米欧のインフレと金融政策、及び中国の成長重視の政策運営により、先行きの世界経済は、成長の大幅減速を回避しインフレ抑制と成長を両立できる可能性が高まってきているものの、金融引き締めの長期化への懸念や、地政学的対立による世界経済の分断リスクにより引き続き不透明な状況が継続しております。日本経済は、経済活動の正常化を背景に内需を中心に持ち直し傾向にあります。23年度以降は内需を中心に経済成長を維持するとみられており、個人消費についても、物価高が家計の購買力を下押しするものの、人手不足などによる賃金上昇が下支え要因となりペントアップ需要も顕現化が見込まれております。

このような経済環境のもと当社においては、引き続き業績が堅調に推移いたしました。クライアントを取り巻く環境がコロナ危機以前に戻りつつあることから、特に対面でのグループ・インタビューやデプスインタビューといったオフライン調査の受注が大きく伸長し、インターネットリサーチ及びオンラインインタビュー調査の受注も引き続き好調に推移いたしました。コロナ禍を取り巻く社会情勢については一旦落ち着いた雰囲気を見せているものの、依然として見通しが難しい状況の中、引き続き環境変化に合わせた柔軟な対応を継続的に行っております。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,134,849千円（前年同期比11.0%増）、営業利益130,378千円（前年同期比4.8%減）、経常利益147,623千円（前年同期比12.7%増）、四半期純利益104,716千円（前年同期比13.4%増）となりました。

なお、当社はマーケティング・リサーチ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期会計期間末における資産合計は、1,591,025千円となり、前事業年度末に比べ40,470千円減少いたしました。売掛金の増加73,978千円、現金及び預金の減少76,493千円、仕掛品の減少18,392千円、繰延税金資産の減少21,097千円が主な変動要因であります。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は、706,677千円となり、前事業年度末に比べ147,777千円減少いたしました。ポイント引当金の増加14,680千円、1年内返済予定の長期借入金の減少16,881千円、未払法人税等の減少70,976千円、賞与引当金の減少56,696千円が主な変動要因であります。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、884,348千円となり、前事業年度末に比べ107,306千円増加いたしました。当第1四半期累計期間の四半期純利益が104,716千円となったことによる繰越利益剰余金の増加104,716千円、新株予約権の増加2,590千円が変動要因であります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期通期業績予想につきましては、2023年1月13日公表の予想数値から変更ございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,077	660,584
受取手形	1,638	—
売掛金	469,526	543,505
仕掛品	68,922	50,529
その他	29,039	33,155
貸倒引当金	△2,909	△4,555
流動資産合計	1,303,296	1,283,218
固定資産		
有形固定資産	54,673	51,733
無形固定資産	68,795	74,860
投資その他の資産		
その他	204,729	181,835
貸倒引当金	—	△622
投資その他の資産合計	204,729	181,212
固定資産合計	328,199	307,807
資産合計	1,631,496	1,591,025
負債の部		
流動負債		
買掛金	143,563	142,479
1年内返済予定の長期借入金	34,040	17,159
未払法人税等	93,282	22,306
賞与引当金	87,981	31,284
ポイント引当金	185,758	200,438
その他	258,339	237,700
流動負債合計	802,965	651,368
固定負債		
退職給付引当金	51,489	55,308
固定負債合計	51,489	55,308
負債合計	854,454	706,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
利益剰余金	723,587	828,303
株主資本合計	773,587	878,303
新株予約権	3,454	6,044
純資産合計	777,041	884,348
負債純資産合計	1,631,496	1,591,025

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)
売上高	1,022,307	1,134,849
売上原価	601,104	689,292
売上総利益	421,202	445,557
販売費及び一般管理費	284,293	315,178
営業利益	136,908	130,378
営業外収益		
受取利息	2	3
補助金収入	25	17,726
その他	389	504
営業外収益合計	417	18,234
営業外費用		
支払利息	96	27
上場関連費用	6,051	—
為替差損	105	646
貸倒引当金繰入額	—	311
その他	30	5
営業外費用合計	6,283	990
経常利益	131,042	147,623
税引前四半期純利益	131,042	147,623
法人税、住民税及び事業税	17,229	21,809
法人税等調整額	21,484	21,097
法人税等合計	38,714	42,907
四半期純利益	92,328	104,716

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期財務諸表への影響はありません。